

COMPANY PROFILE



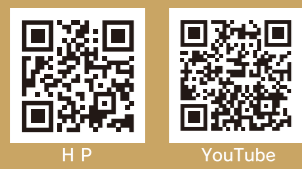
有限会社 三共
会社案内



有限会社 三共

〒092-0225 網走郡津別町字共和字39
TEL 0152-76-2676 FAX 0152-76-4632
H P <https://sankyo-oribako.com/>





Data

所在地 〒092-0225
網走郡津別町字共和39-2

電話 0152-76-2676
FAX 0152-76-4632
E-mail info@h.mukoyama@sankyo-oribako.com
H P https://sankyo-oribako.com/

設立 大正9年 創業
従業員数 38名(本社23名、埼玉工場15名)
事業所(支社) 埼玉工場
事業内容 合板経木製造業

津別で創業100年を超える老舗企業

木製食品用容器仕組み材では

業界のリーディングカンパニー



Interview

「経木折箱」で津別町から世界へ！ 日本独自の技術・文化を守り、そして世界に広げる

有限会社 三共 代表取締役 **向山 浩史さん**

性格 ◎柔軟で温和
趣味 ◎ハンドボール



地元への想い

当社は1920年に津別町で創業以来、100年以上にわたって経木仕組材(きょうぎしくみざい)の製造をしてきました。今では、この分野では日本一になるまで成長しました。ただ、「経木仕組材」と言われてもピンとこないですよね?「経木」とは材木を紙のように薄く削ったものです。「仕組材」とは箱の枠材のことです。有名なものと、横浜名物、日本で一番売れていると言われている「崎陽軒のシウマイ弁当」の箱の枠材に使用されています。この崎陽軒の「折箱」も60年以上弊社の経木仕組材を使っていたいております。経木の折箱は、見た目の美しさだけでなく、吸水透湿効果があり、ご飯がずっと美味しいまま保たれる機能性に優れた箱なのです。そのため、お弁当や和菓子の箱として、昔から全国で非常に多く使われています。さらに、「1枚の板から折り筋を入れて、箱にする」のは日本独自の技術であり、文化です。そのため、外国の方にはとても新鮮なものです。弊社は、折箱業界のリーディングカンパニーとして、この日本独自の技術である「経木折箱」を、世界に広げていくことを使命だと考えております。そのため、品質には強いこだわりを持ってあります。経木仕組材を作り上げる工程は一人ではできないため、黙々と作業というわけではなく、チームワークを大切にしてお互いに声掛けをしながら、仕事をする必要があります。実はみんなで和気あいあいとしていて、笑いが絶えない、職場なのです!また、SDGsという言葉がなかった1980年代から、材料問題にいち早く対応し、地球に優しい素材を使い、人にとっても自然にとってもお互いに維持できるサイクルを作っています。これから入社してもらう人材と共に、100年の道のりで培った技術と文化を、津別町から世界に発信し、これからの100年を作っていきたいと思っています。



津別町と一緒に取り組んでいることがたくさんあります。2023年には図書館に寄付をし、本をそろえてもらい「三共寄贈文庫」というコーナーが出来上がっています。また、町の活性化のイベントとしてマジシャンを呼んでのマジックショーなど、地元である津別町を盛り上げられるような取り組みをしています。このようなイベントを継続して、町に人が来るようにすることも、私たちの役割だと考えています。「津別にきたら楽しいことがある」ということを、全国に発信し、町の魅力を知ってもらえれば、その町に住む人の誇り、町の元気につながると思います。どうしたら、もっと町が元気になるか、ぜひ高校生の若い知恵と力も借りたいところです!



津別本社



柏葉 恵美さん
合板部

出身高校 ◎津別高等学校
性格 ◎内気・大人しい
趣味 ◎アニメを見る・ゲーム

Message!

優しいスタッフが多く、女性スタッフも比較的多い会社です/会話をしながら働ける温かい雰囲気です!ぜひ、見学してみてください。

良かったこと・学んだこと

実は、入社したころは、人と話すのがあまり得意じゃなかったんです。優しい人が多く、休み時間の何気ない会話から、コミュニケーションスキルが向上し、仕事でのコミュニケーションにもつながっています。作業中に「機械の音がちよつとおかしいです」とかちよつと気になったことを、その時に伝えることで、品質向上にもつながっていると思います。「これがお弁当箱になるんだな」とやりがいと楽しみを感じながら、貼り付けた経木や化粧紙にシワがないとか、空気が入っていないとか、いい仕上がりにして、もっと綺麗にと、日々、細かな工夫を意識しています。

one day Time Schedule AM 7:30 出社 → 7:40 朝礼 → 7:50 貼り場 作業 → 12:00 昼休憩
PM 13:00 仕組み・組み場 作業 → 17:10 終業



國分 脩斗さん
仕組加工部

出身高校 ◎北見柏陽高等学校
趣味 ◎マイペース
◎ゲーム・YOUTUBE鑑賞

Message!

木が有名な津別町の魅力を、全国に、そして世界に、一緒に発信しましょう!

良かったこと・学んだこと

担当の部門ごとにやるべきことが任されているので、役割が明確で、集中して業務に取り組むことができています。出来上がった資材が全国的にも有名なお弁当箱になり、本当に多くの人の手に渡っている商品に携われている。ということが誇りとやりがいにつながっています。今後は、貼り場や折り箱など別の部門の仕事も経験し、仕事に対する理解を深め、よりいい製品作りをしていきたいです。

one day Time Schedule AM 7:30 出社 → 7:40 朝礼 → 7:50 仕組み・組み場 作業 → 12:00 昼休憩
PM 13:00 仕組み・組み場 作業 → 17:10 終業



星 英樹さん
木材加工部

出身高校 ◎津別高等学校
性格 ◎慎重
趣味 ◎アニメを見る・ゲーム

Message!

実は、学生の頃は、崎陽軒のシウマイ弁当の折箱・ウニ弁当の箱・おせちの箱などを作っていたり、津別町でイベントなどショーを開いたりしているのが当社には全く知りませんでした。ニッチで目立っていないけど業界では目立っている会社って、いろいろあると思います/興味関心をもって、企業を知って大事ですね!

良かったこと・学んだこと

相手の話をよく聞くこと、コミュニケーションの大切さを学びました。機械を使う仕事でも、結局は人対人です。とりわけ木材を切断する機械を使うので、声かけであったり、コミュニケーションは大切にしています。また、周りを見ながら同僚が何か迷っていることがありそうだったら、声をかけ、連携をとるようにしています。元気な挨拶と人の話を良く聞く、シンプルですけど、これでコミュニケーションは良くなりますね!

one day Time Schedule AM 7:30 出社 → 7:40 朝礼 → 7:50 仕組み・組み場 作業 → 12:00 昼休憩
PM 13:00 仕組み・組み場 作業 → 17:10 終業

有限会社 三共の取り組み



資格取得支援

フォークリフトや、大型特殊、ボイラーなど業務に必要な免許や資格の費用は会社で全額負担しサポートしています。

会社全額負担で資格が取得できます。 **資格取得**

福利厚生

社に入っている保険を活用してもらっています。映画館の割引券やホテルの割引、無料のWeb講習など、スタッフの皆さんに利用してもらっています。また、社員の環境整備の一環として、令和3年に休憩室新築しました。また、会社の周年記念の催事や、お花見なども行っています!



ジョブローテーション

それぞれの配置や部門があるので、数年ごとにローテーションをすることで、各自が最低でも2部門の担当ができるようにしています。そうすることで、仕事に新鮮味を持ちながら、全体の理解につながり、他部門との連携も円滑になります。

伝統と革新の共存

日本独自の文化「経木の折箱」を守るために、品質へのこだわりを追求しながら進化を続けています。よりよい製品をつくるために技術革新を続け特許を取得したり、品質管理と効率化を両立するためにロボットを導入するなど、機械化を進めています。近年では、材木に特殊加工(OPPフィルムをラミネートした)を施すことで、強度のある食品容器(折箱等)を新たに開発をいたしました。



有限会社 三共の仕事の内容

- **木材加工部門**
折箱やおせちなど厚みのある木材の切断や加工します
- **合板部門 (貼り場)**
木板に両面のり付けし、経木や化粧紙を貼ります
- **仕組み加工部門 (仕組み)**
経木を貼った資材に対して 折り曲げたり差し込んだりする部位を入れます
- **製折り部門 (埼玉工場)**
加工した材料を組み立てる部門

経木仕組材の生産量「全国ナンバーワン」。
10台以上の機械をそろえ、ロボット化も進める、
業界のリーディングカンパニー。

日本のお弁当を支える
日本で一番売れているお弁当、横浜崎陽軒のシウマイ弁当の材料を60年以上作り続けています。昨年(令和4年)は年間1,200万食分以上出荷しています。

● **建築部門**
シャッターや窓・サッシ、断熱材などの工事をする部門
シャッター及び窓・サッシ工事では津別町庁舎の建て替え工事、津別町消防庁舎工事なども担当しました。



埼玉工場